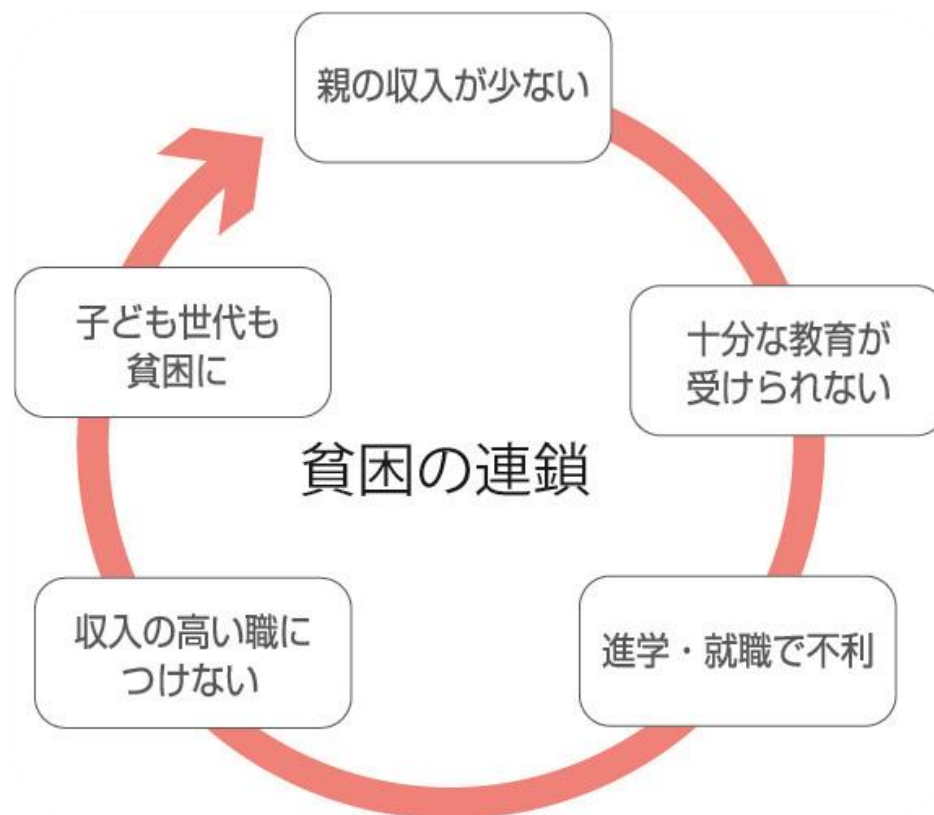


すべての子どもが夢や希望を持てる社会の実現



貧困の連鎖 → 将来に夢や希望を持てない

わたしたちキッズドアは、貧困に苦しむ日本の子どもたちの社会へのドアを開けるべく、多くの大学生・社会人ボランティアと共に、子どもの教育支援に特化した活動を展開しています。

団体概要

NPO法人キッズドア

<http://www.kidsdoor.net>



理事長 渡辺由美子 プロフィール

2007年任意団体キッズドアを立ち上げる。

2009年特定非営利活動法人キッズドアを設立。

内閣府子どもの貧困対策有識者会議構成員

内閣府子どもの未来応援国民運動発起人

厚生労働省生活困窮者自立支援及び生活保護部会委員

全国子どもの貧困・教育支援団体協議会副幹事

専修大学非常勤講師

著書：子どもの貧困 未来へつなぐためにできること

（水曜社/2018年5月）

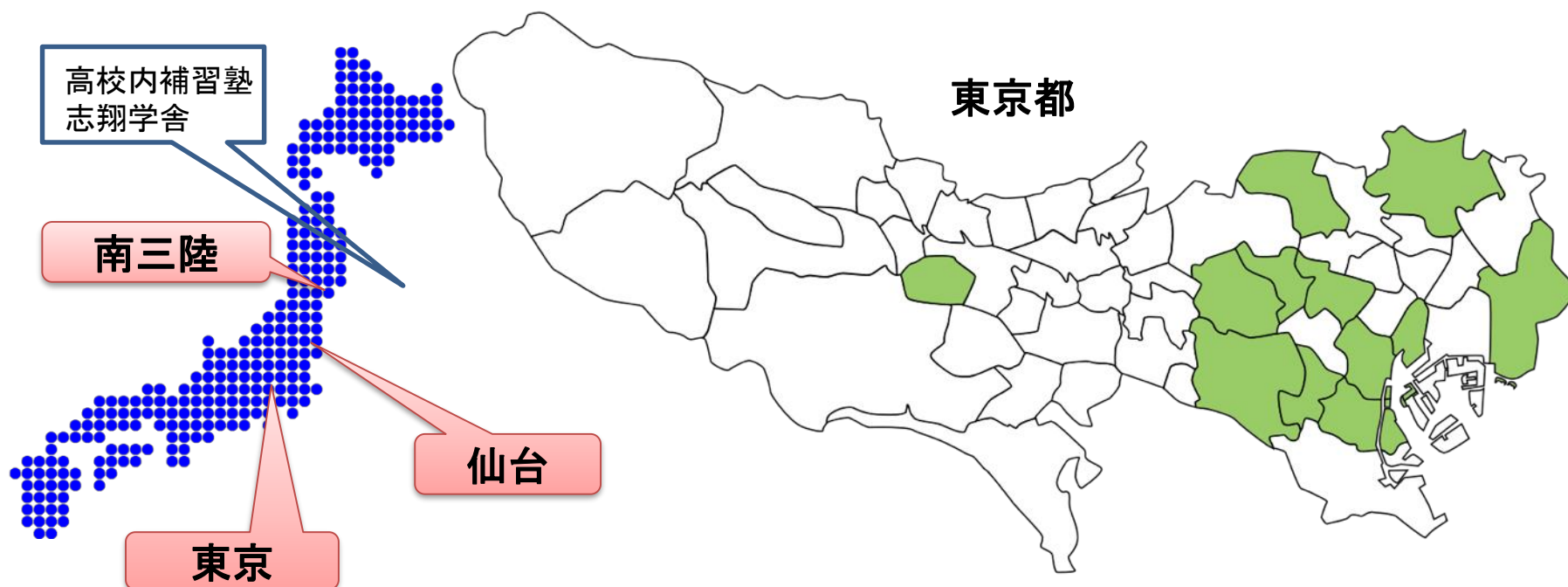


2018年度キッズドア無料学習会・居場所運営実績

事業数	学習会拠点数	登録生徒数	登録ボランティア数
21事業	65か所	1907名	1267名

高校進学 進学率100%

大学受験 東北大・北大・立教大学など難関校にも進学



新しい社会課題 日本の子どもの貧困の実態は非常に厳しい

日本の子どもの相対的貧困率は、先進国の中で上位
日本にも満足にご飯が食べられない子どもはいます。



1/7

子どもの7人に1人が貧困

保護者1人＋子ども1人
年間177万円未満で暮らす生活
OECD加盟34カ国中9番目



50.8%

ひとり親家庭の子どもの
2人に1人は貧困です

ひとり親家庭の貧困率は、
OECD加盟34カ国中1番

ひとり親家庭の就業と収入

		母子世帯	父子世帯	児童のいる 世帯
就業率		82%	85%	
	正規	44%	68%	
	非正規	56%	32%	
平均年間就労収入		200万円	420万円	708万円
平均収入*1		243万円	398万円	
世帯の収入*2		348万円	573万円	
正規職員の年間就労収入		305万円		
パートアルバイトの年間就労収入		133万円		

ひとり親世帯の就労率 先進国1位

ひとり親世帯の相対的貧困率 先進国1位

図2: ひとり親世帯の就労率

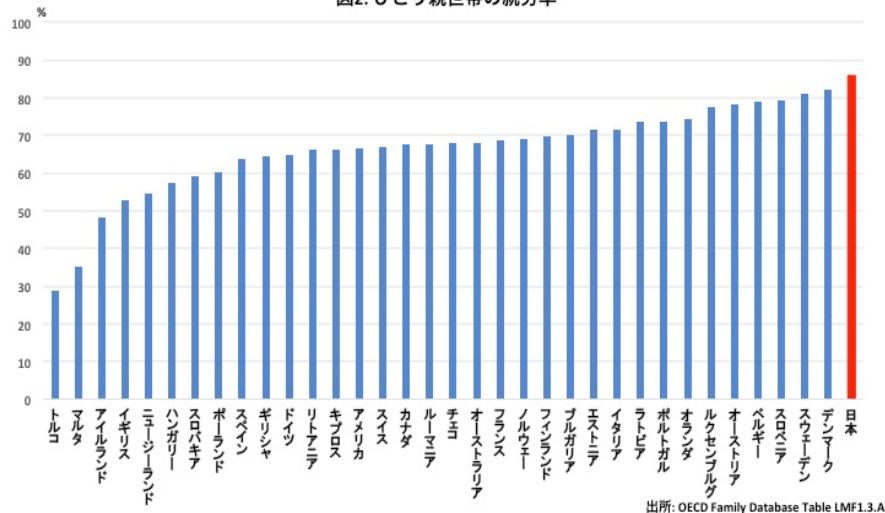
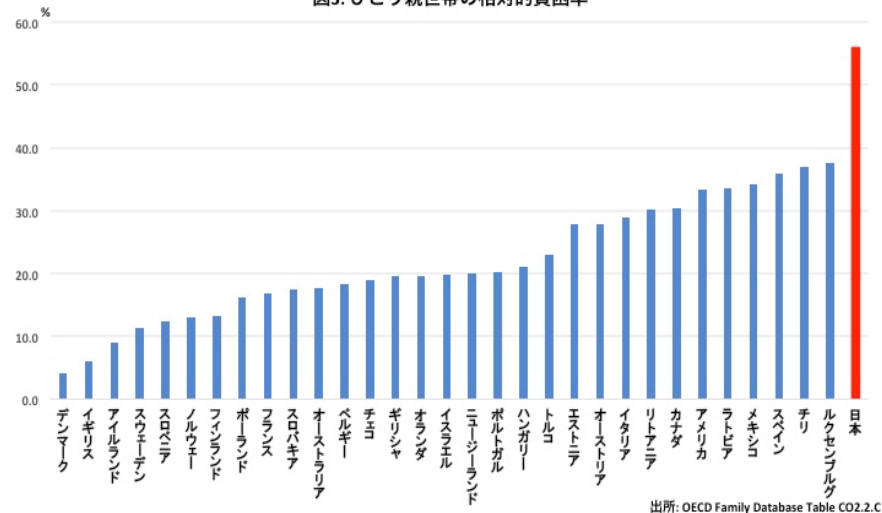


図3: ひとり親世帯の相対的貧困率



世界一働いているのに、世界一貧困な日本のひとり親
＝**世界一のワーキングプア**

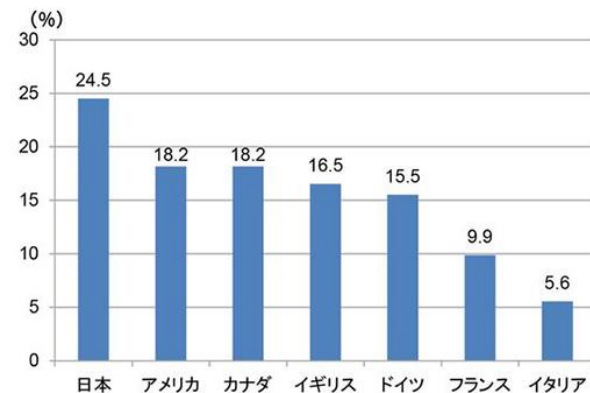
子どもの貧困は自己責任ではなく、社会構造の欠陥が作り出している

日本でひとり親の貧困率が高い理由

1 長らく続いてきた就業構造と男女の賃金格差

子どもの世話もできないほど働いているのに貧困から
抜けられない

主要先進国におけるフルタイム労働者の男女間賃金格差(2017年)



(注1) ここの男女賃金格差とは、男女の所得の中央値の差を男性の所得の中央値で除した数値のことである。
(注2) フランスは2014年、ドイツ、イタリアは2016年の数値。
(出所) OECD "OECD Database" より大和総研作成

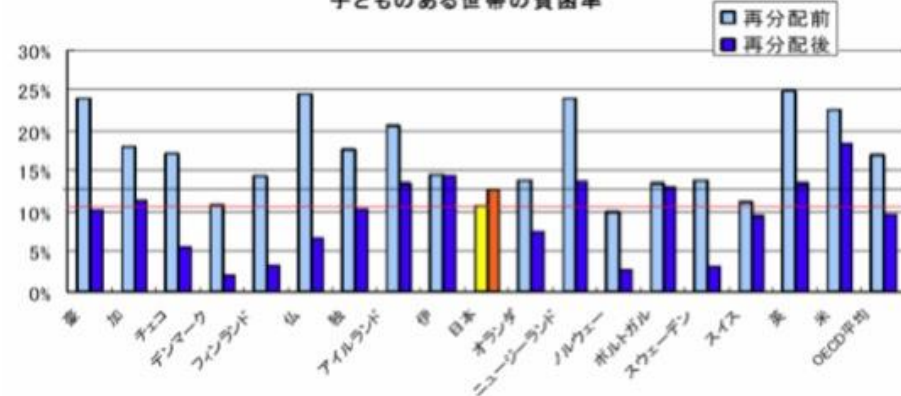
2 養育費の受け取り率が低い

	養育費取り決め率	現在も養育費を受けている	取り決めしたのに受け取れていない
母子世帯	42.9%	24.3%	18.6%
父子世帯	20.8%	3.2%	17.6%

3 税の再分配機能が弱すぎる

日本だけが、再分配後に子どもの貧困率が
上がる
改善傾向ではあるが、まだまだ足りない

子どものある世帯の貧困率



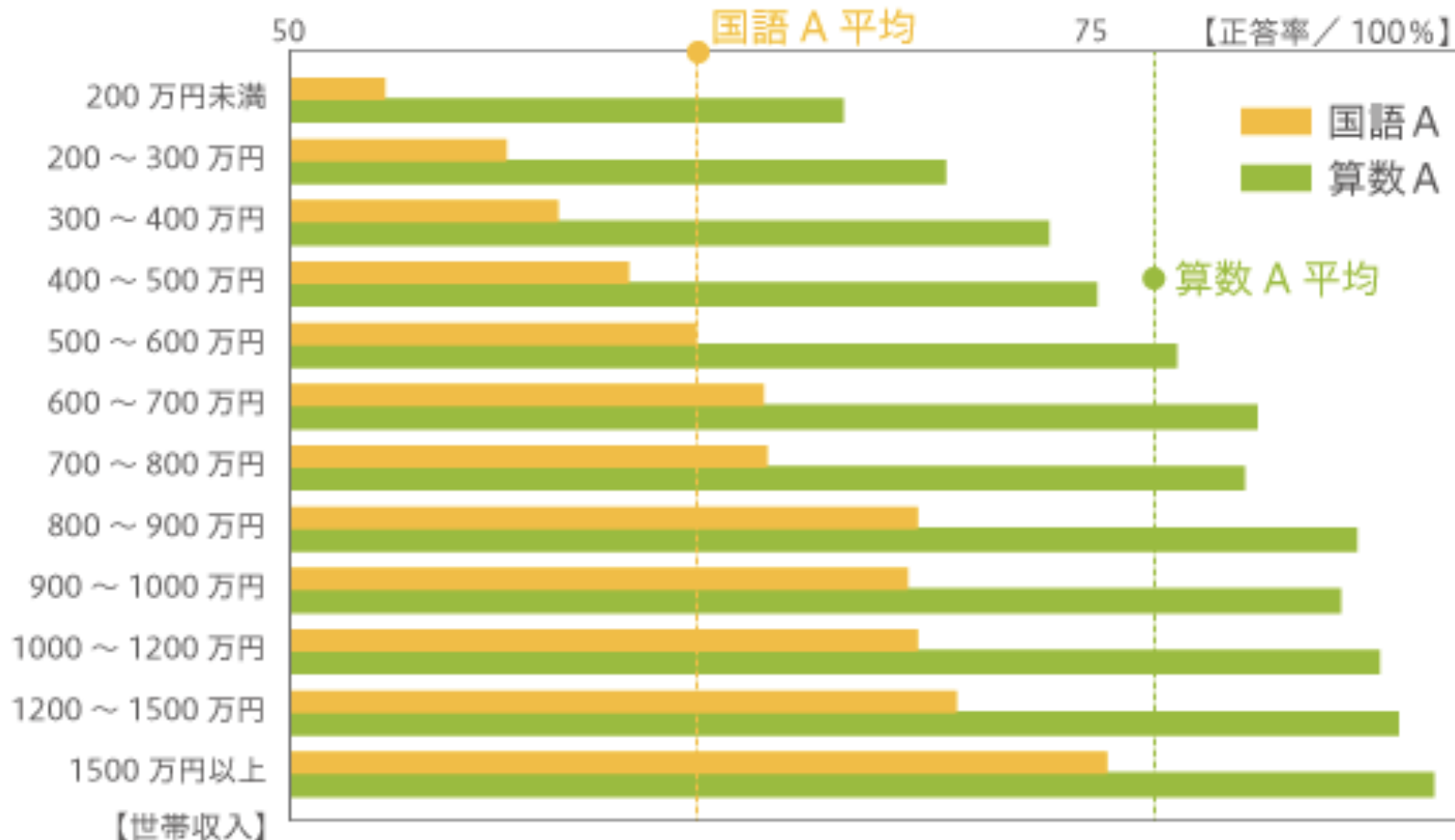
出所: OECD(2005)

阿部彩「日本の貧困の状況」2007

[http://www.tkfd.or.jp/admin/files/1119 Ms.Abe.pdf](http://www.tkfd.or.jp/admin/files/1119_Ms.Abe.pdf)

教育格差一親の収入で子どもの学力が決まる

世帯年収と子どもの学力(小学6年生)



出典: 国立大学法人お茶の水女子大学「平成25年度全国学力調査の結果を活用した学力に与える要因分析に関する調査研究」
公益財団法人チャンスフォーチルドレンHPより

**塾や家庭教師に行かせられないというだけではなく
生活環境が大きく影響している。**

住環境

家が狭く、勉強部屋がありません。宿題をやろうとすると、保育園の妹が邪魔をして、ドリルやノートをぐちゃぐちゃにしまいます

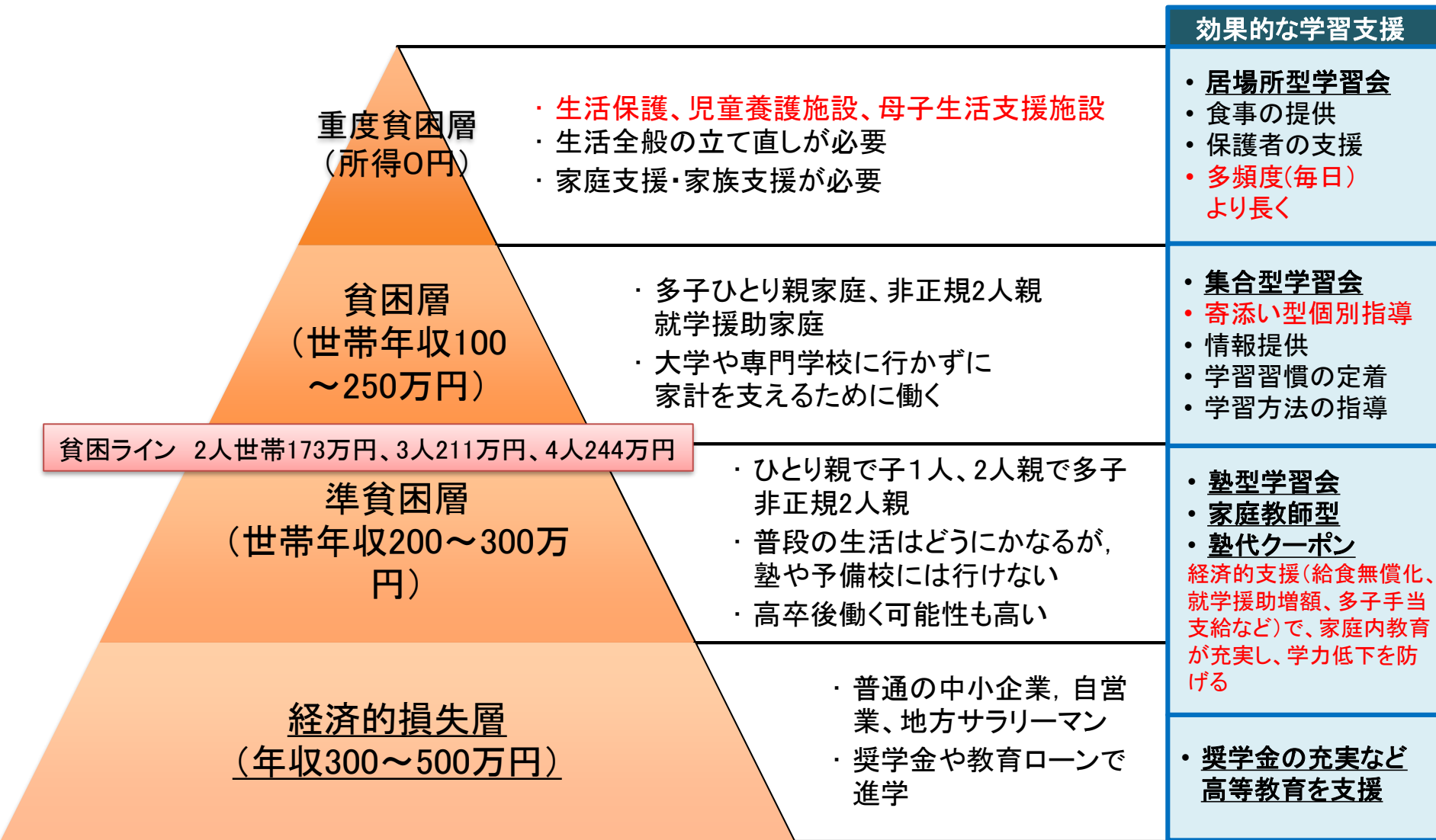
時間の貧困

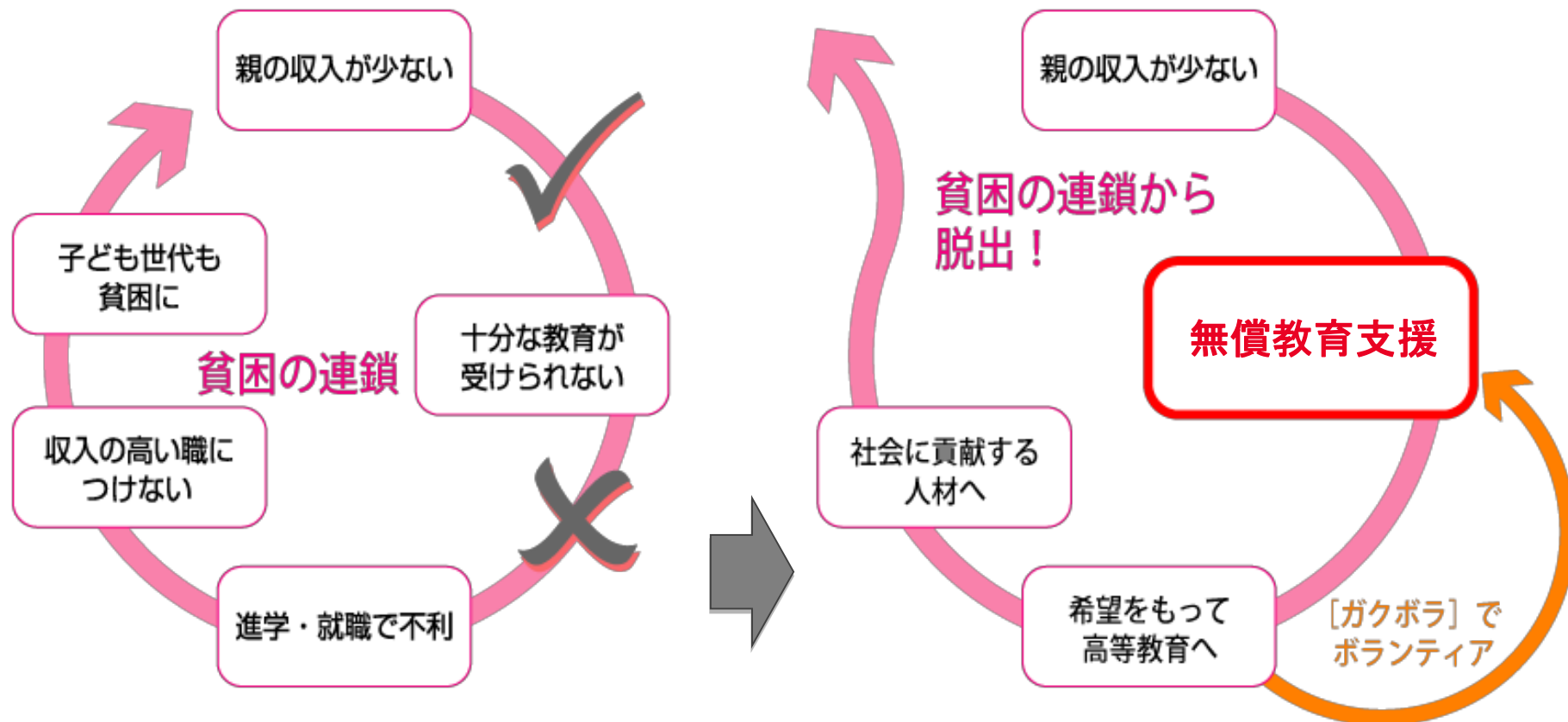
母子家庭で、正社員につけないため、低賃金のパートをWワーク、トリプルワーク。子どもは家で勉強をみてもらうことができない

教育へのわずかな投資ができない

家にはパソコンがない。参考書や問題集を買うのも大変。模試が受けられない

日本の子どもの貧困の階層





Ex. 高校に進学できずフリーター
→生活保護受給
税金から支出



+

大学→中小企業正社員
生涯賃金2億6000万円
生涯納税額**3,010万円**



=

1億円以上の効果
一人を連鎖から救うことが
国にとっても大きなプラス

日本財団の試算

現在15歳の1学年だけでも経済的損失は**2.9兆円**、社会福祉費の増加が**1.1兆円**

2017～2018公益財団法人三菱財団の助成を受け、教育格差背景調査を実施

生活困窮家庭の子どもたちの学習習慣と 学力から教育格差の要因を探る (文部科学省の学力調査ではわからない)

・耳塚寛明教授

(元お茶の水女子大学基幹研究員/
現青山学院大学)

文部科学省全国的な学力調査に
関する専門家会議座長など

・株式会社インテージリサーチ

2018年10月2日

文部科学省記者クラブで
記者会見を実施



キッズドアの学習会に通う生徒及び保護者にアンケート調査を実施

ひとり親世帯の比率(%)

■ ひとり親 ■ 二人親

キッズドア

63.2

36.8

一般

7.6

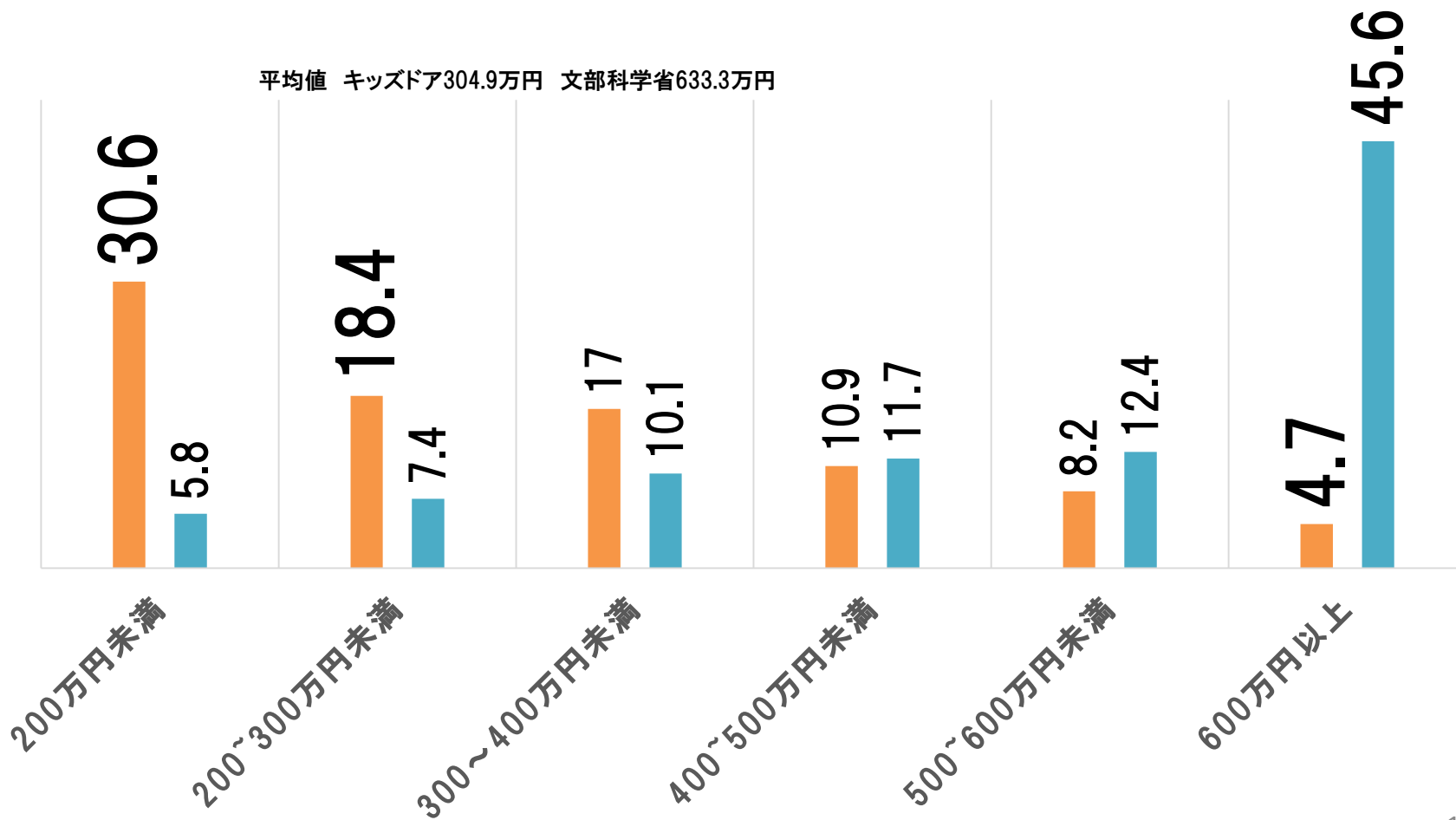
92.4

年収200万円未満が30.6% **300万円未満が49%**

世帯年収分布(%)

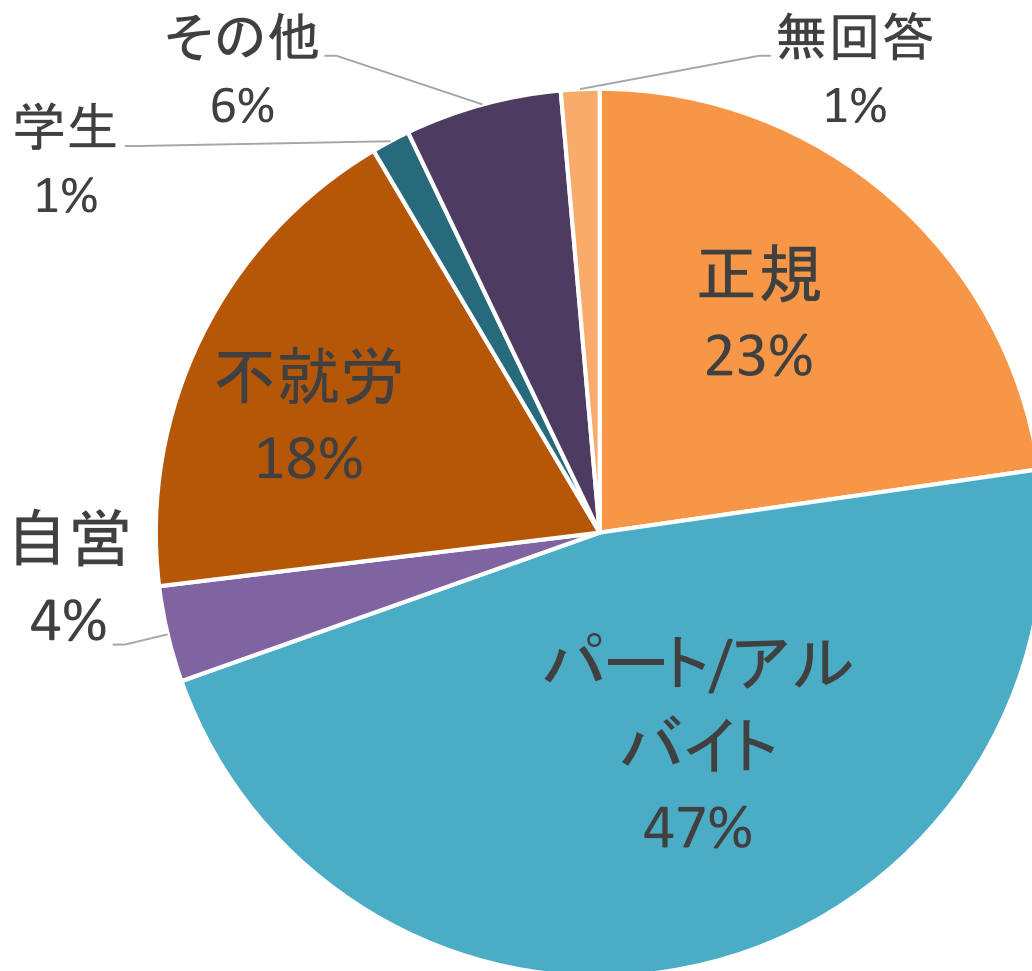
■ キッズドア ■ 文部科学省

平均値 キッズドア304.9万円 文部科学省633.3万円



お子さんのお母さんの就労状況を教えてください。

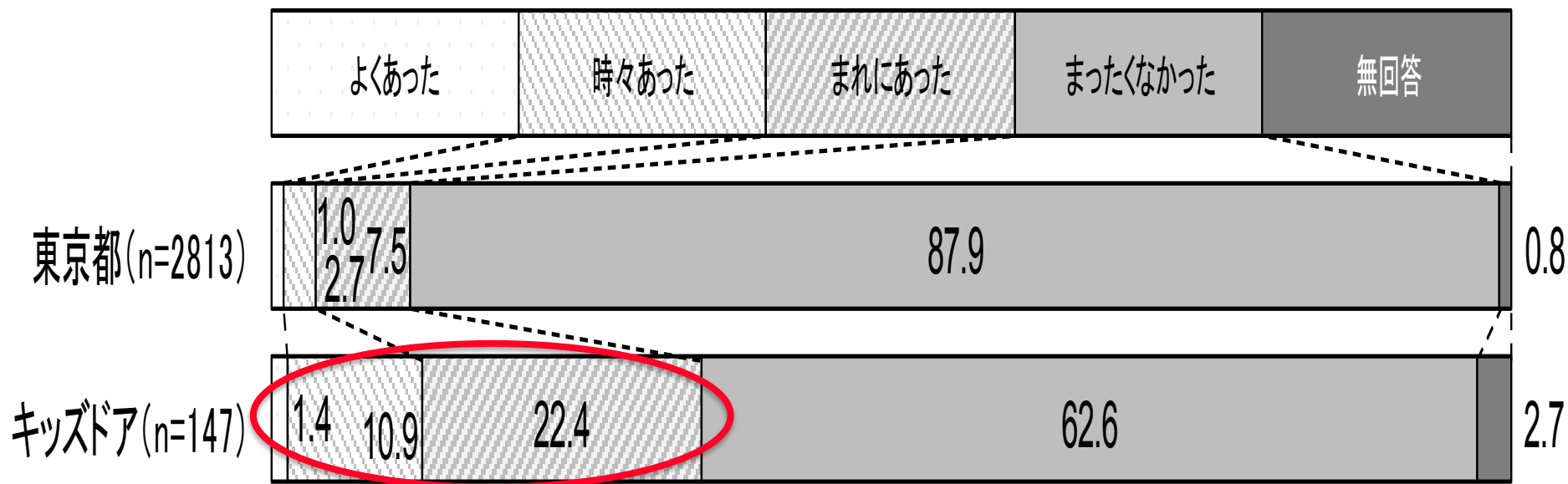
「パート・アルバイト」が47%と最も高い



過去1年の間に、お金が足りなくて、家族が必要とする食糧が買えないことがありましたか。

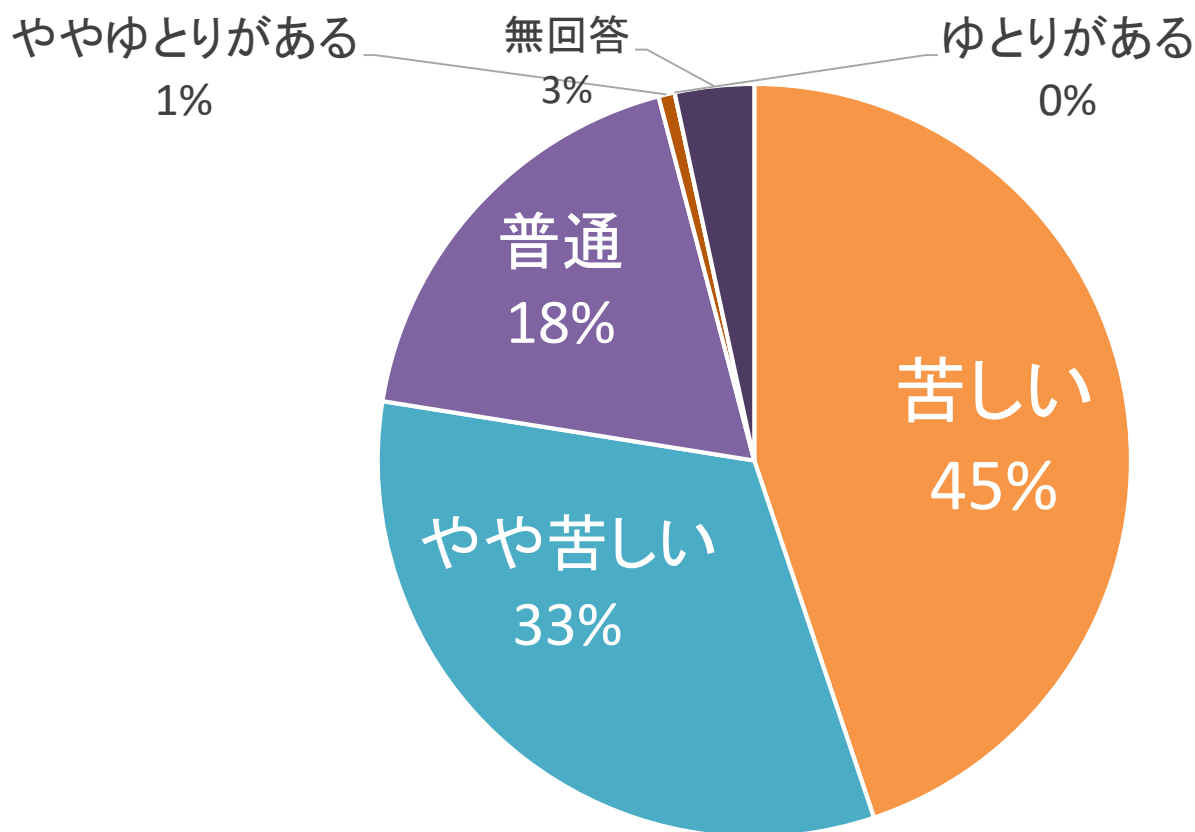
約1/3が、必要な食料品を変えなかった。

(%)



現在のご自身の生活についてどのように感じていますか。

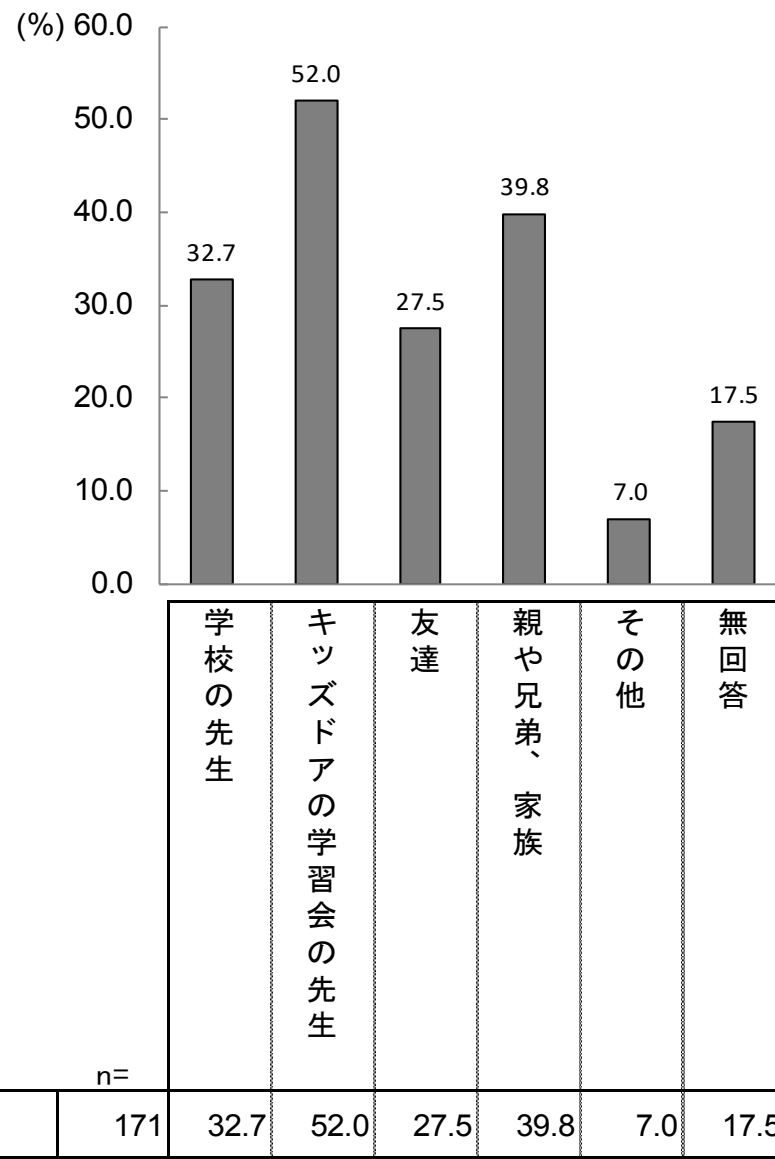
苦しい 45% + やや苦しい 33% = 78%



キッズドアの学習会に通うようになってから、だれかにほめられたり、認められたりしたことはありますか。

キッズドアのスタッフはもちろん、学校の先生、親や兄弟・家族などにも褒められる

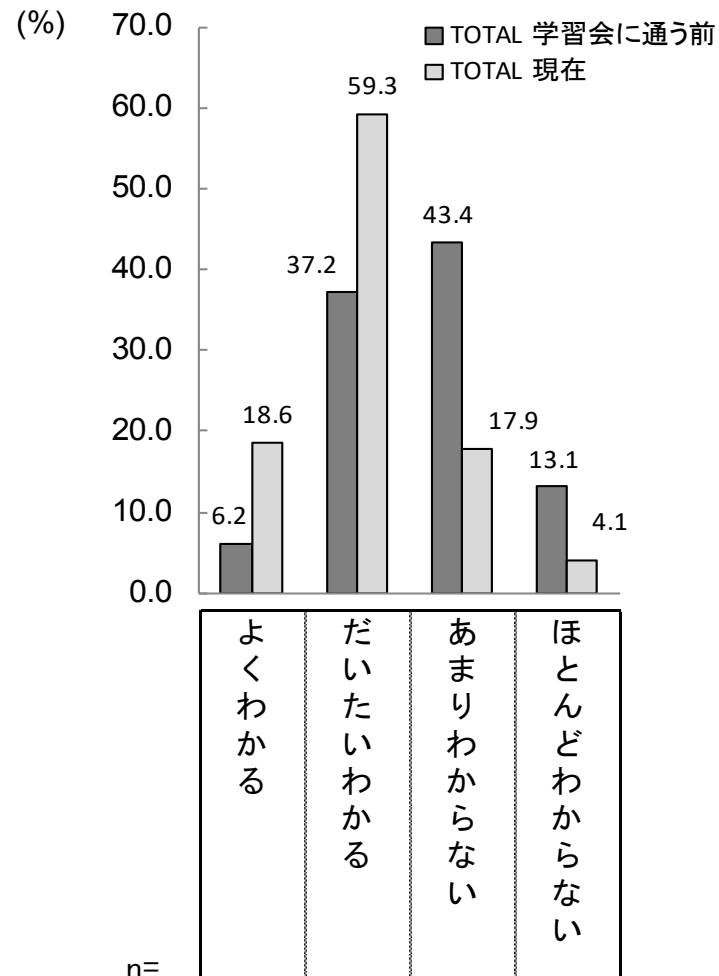
= 自己肯定感が向上する



学校の授業でわからないことの有無

学習会に来ることで、
学校の授業の理解度が上がる。

よくわかる＋だいたいわかる
(通う前) 43.4% →
(現在) 77.9%



	n=				
学習会に通う前	145	6.2	37.2	43.4	13.1
現在	145	18.6	59.3	17.9	4.1

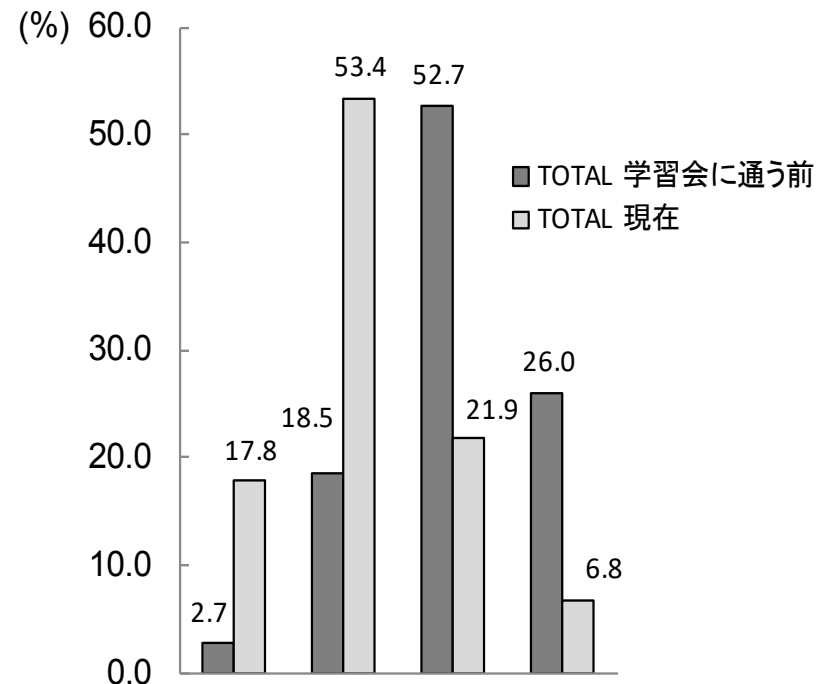
キッズドアの学習会に通う前と現在で、あなたの勉強に対するやる気はどうか。

学習会に来ることで、やる気も上がる。

とても高い＋やや高い

(通う前) 43.4%

(現在) 71.2%



			n=			
TOTAL	学習会に通う前	146	とても高い	やや高い	あまり高くない	ほとんど高くない
	現在	146	2.7	17.8	53.4	21.9
			26.0	6.8		

学習会前後の意識の変化

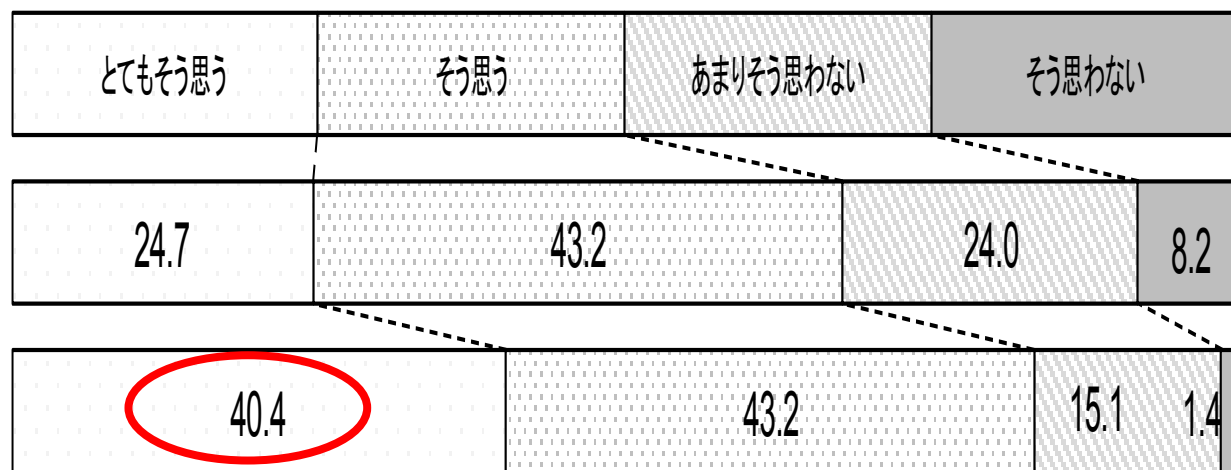
それぞれの意見について、あなたはどのように思いますか。

(%)

がんばれば、
むくわれる

通塾前(n=146)

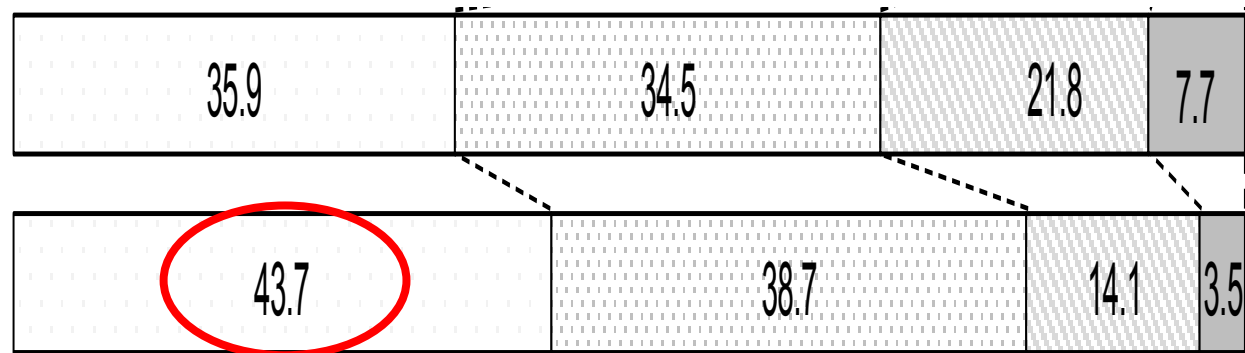
現在(n=146)



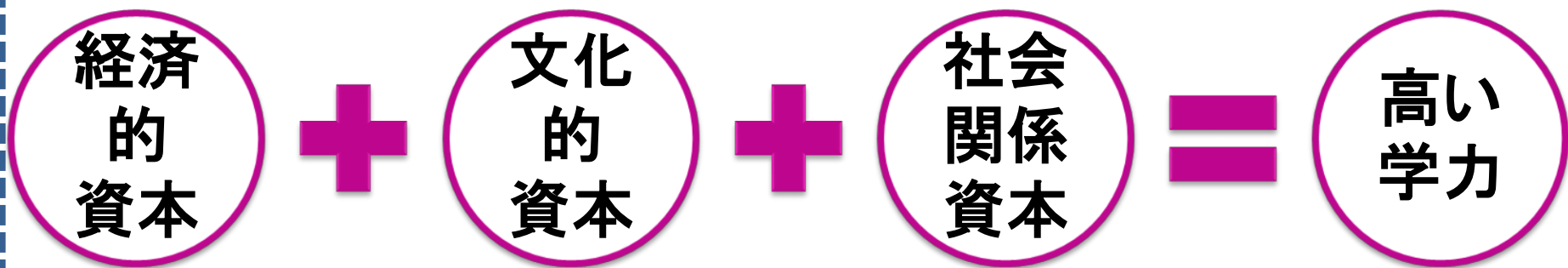
私は他の人たち
から孤立していない

通塾前(n=142)

現在(n=142)



経済的資本(学習支援や生活支援)に加えて、文化的資本、社会的資本を居場所で充足することで子どもの健全な成長・学力向上につながる



文化資本 :モノ(本、美術品等)、価値(学業重視、学歴期待等)、行動様式(努力、欲求充足延期等)

社会関係資本: 人的ネットワークに埋め込まれている、子どもを見守り、ケアし、育てていく上で活用できる手段の総体

ひとり親家庭の子どもの貧困として取り組むべきこと

1 児童手当の18歳までの延長など現金支給を

高校進学率98.8% 親に扶養されている間は児童手当を！

2 ジェンダーギャップへの取り組みを進める。ひとり親のワーキングプアを改善

同一価値労働同一賃金、ひとり親の支援に対して企業にインセンティブを与える

3 養育費の受け取り率の向上

海外と同様に、国が立替払いや取り立て支援を

4 若年妊娠への本格的な取り組み(虐待予防の観点からも)

大人にならないうちに、出産 → 自立できない

子どもがいるために、就労支援事業や自立支援事業につながりづらい。

生活保護受給等

一子どもが家事の担い手になるために、子どもも生活保護から抜け出せない

子どもの貧困対策でも、出産期からの切れ目のない支援が求められている

若年妊婦に、学び直しや自立支援を行うことで、母親も子どもも貧困から抜け出せるので、できるだけ早期に支援をする

児童手当の18歳までの延長

- 日本では未だ義務教育が中学校までなので、中学卒業後の10代に対する養育や教育の支援がほとんどない
- その結果、低所得家庭の高校生世代(15～20歳くらいまで)は、生活費を自ら稼ぎながら勉強しなければならず、**中退などにつながっている**。

児童手当	乳幼児 0-3歳 15,000円 3-6歳 10,000円	小学校 10,000円 第3子以降 15,000円	中学校 一律 10,000円	高校 0円 <u>一番お金が かかる時に 打ち切り</u>	大学・ 専門学校 0円
主な支出	ミルク、おむつ ・医療無償拡大 幼児教育 無償化へ	食費	食費 住環境 制服 部活 塾	食費 住環境 通学定期 制服 部活 塾等	
教育費用	乳幼児 幼児教育無償化	小学校 義務教育	中学校 義務教育	高校 公立高校無償	大学・専門学校 高額な私費負担 ↓ 給付型奨学金

所得制限をつけてもいいので、貧困家庭に現金支給を

参考：諸外国の児童手当

●イギリスー児童手当16 歳未満

全日制教育又は無報酬の就労訓練を受けている場合は20歳未満

●フランスー家族手当20歳未満

●ドイツー児童手当18 歳未満

失業者は 21 歳未満、学生等（職業訓練課程にある者を含む）は 25 歳未満

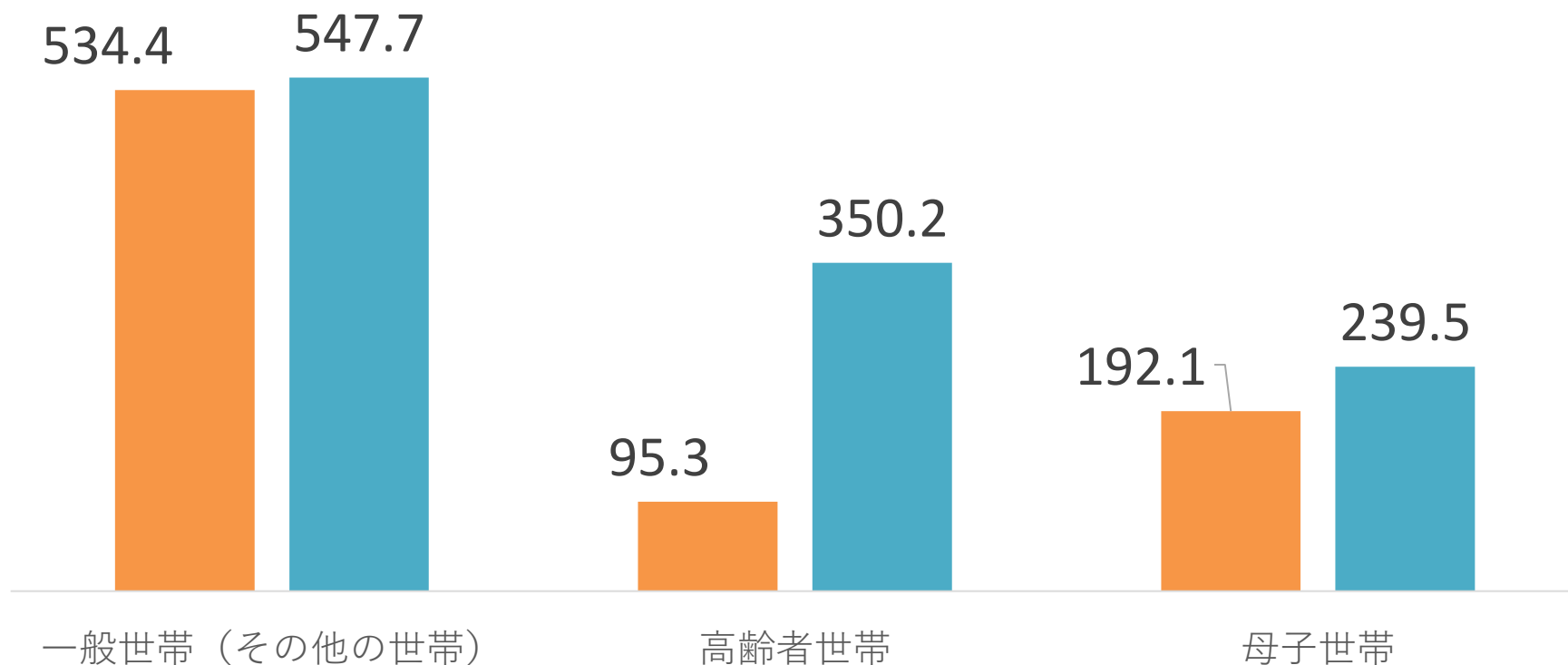
●スウェーデンー児童手当16 歳未満

多子割増手当については16歳以上20歳未満の生徒にも

もう少し 子ども・若者に再分配を！

世帯類型別所得再分配状況

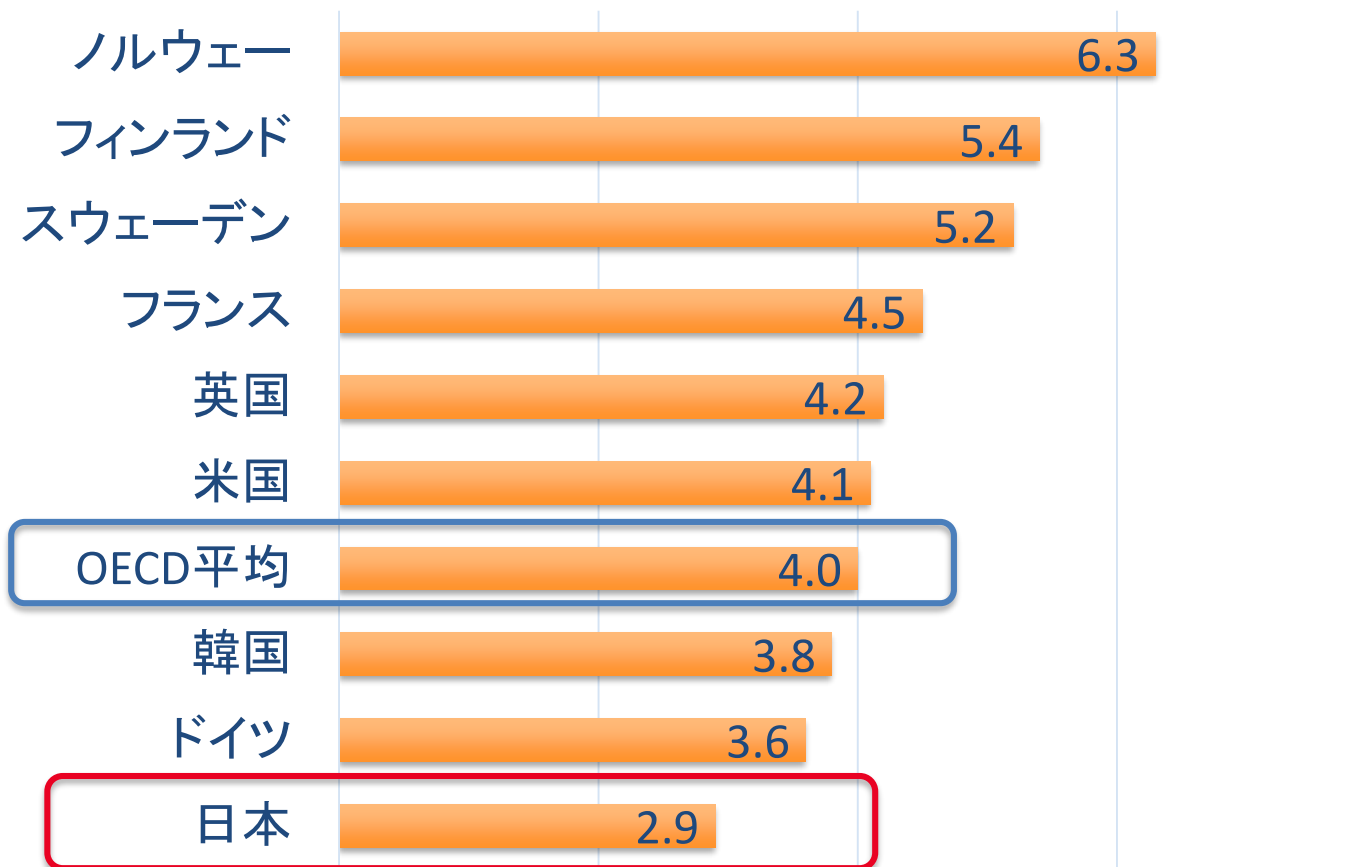
■ 当初所得 ■ 再分配所得



公的教育支出、日本はOECD35カ国中最低

主なOECD加盟国のGDPに占める教育機関への公的支出割合(%)

※2016年



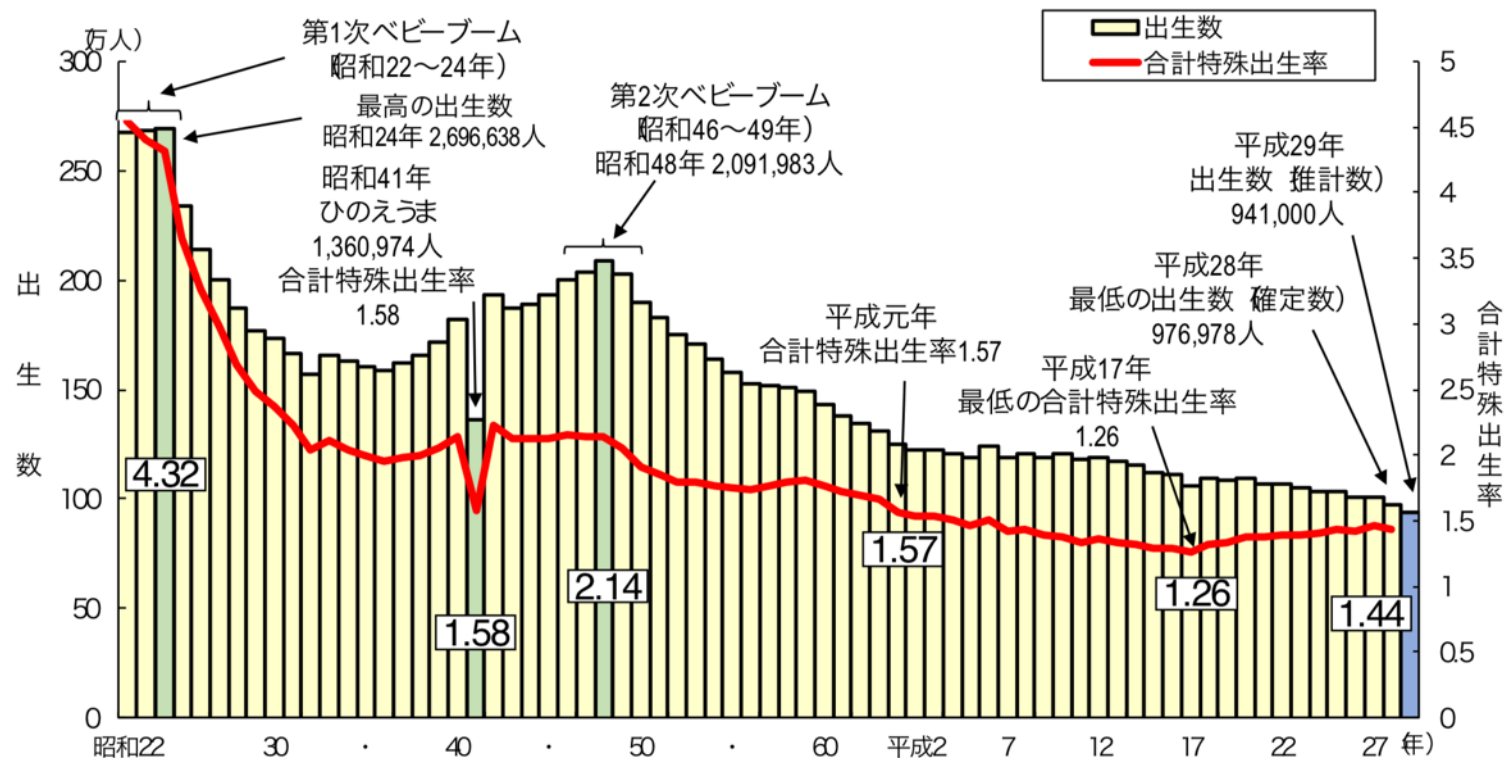
(2019年9月11日日経新聞朝刊より)

深刻な少子化

2019年の出生数 86万4009人(速報値)

出生数、合計特殊出生率の推移

平成28年の合計特殊出生率(確定数)は1.44で前年比0.01ポイント下降、平成29年の出生数(推計数)は過去最低の94万1,000人で、前年比約36,000人減少した。



理想の子ども数を持たない理由

ダントツ第1位 子育てや教育にお金がかかりすぎるから 60%

表3-2 妻の年齢別にみた、理想の子ども数を持たない理由：第14回調査(2010年)

(複数回答)

妻の年齢 (集計客体数)	理想の子ども数を持たない理由											
	経済的理由			年齢・身体的理由			育児負担	夫に関する理由			その他	
	か子育てや教育にお金がかかるから	業(自分の仕事)に支えきれないから	家が狭いから	だ高年齢で生むのはいや	い欲(かしら)いけれどもできない	健康上の理由から	的、これ、これ、肉体的、上の、負担、に、耐えられない	力夫が得られ、家事・育児への協力を得られない	し退一い職番末に子成が人夫の定年	夫が望まないから	社子ども環境ではびなのびか育つ	切自にやたいから生活を大
30歳未満 (90)	83.3%	21.1	18.9	3.3	3.3	5.6	10.0	12.2	5.6	4.4	7.8	11.1
30～34歳 (233)	76.0	17.2	18.9	13.3	12.9	15.5	21.0	13.3	4.3	9.9	9.9	7.3
35～39歳 (519)	69.0	19.5	16.0	27.2	16.4	15.0	21.0	11.6	6.9	8.9	8.1	7.5
40～49歳 (993)	50.3	14.9	9.9	47.3	23.8	22.5	15.4	9.9	10.2	6.2	6.1	3.7
総数 (1,835)	60.4	16.8	13.2	35.1	19.3	18.6	17.4	10.9	8.3	7.4	7.2	5.6
第13回調査(総数) (1,825)	65.9%	17.5	15.0	38.0	16.3	16.9	21.6	13.8	8.5	8.3	13.6	8.1

注：対象は予定子ども数が理想子ども数を下回る初婚どうしの夫婦。予定子ども数が理想子ども数を下回る夫婦の割合は32.7%。

出典：第14回出産動向基本調査(国立社会保障・人口問題研究所)

子どもの貧困も少子化も原因は同じ

子ども・若者を社会全体で育てる仕組みに変えていかなければならない